

## 補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	児童福祉施設整備費補助金	開始 年度	平成18年度
団体名	認可保育所・認定こども園・幼稚園	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市社会福祉施設等整備費補助金交付要綱		

### ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	函館市内において保育所等を設置・運営している社会福祉法人、学校法人、公益財団法人が実施する老朽施設の改築整備や、防犯カメラ、ブロック塀等の設置・補修などの安全対策に係る整備に対し補助を行う。
目 的	(目 的) 子どもを安心して育てることができる環境の整備を促進する。
・ 効 果	(効 果) 利用者の安全確保と、保育環境改善が図られる。

### ○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己資金	計
		市	その他					
収 入	H29	168,470 [168,470]					126,115 [103,468]	294,585 [271,938]
	H30	757,114 [757,114]					445,801 [410,524]	1,202,915 [1,167,638]
	R元	212,167 [212,167]					114,623 [87,824]	326,790 [299,991]
	R2	281,129 [281,129]					145,405 [127,251]	426,534 [408,380]
	R3	359,990 [359,990]					307,258 [249,551]	667,248 [609,541]
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	H29			294,585 [271,938]				294,585 [271,938]
	H30			1,202,915 [1,167,638]				1,202,915 [1,167,638]
	R元			326,790 [299,991]				326,790 [299,991]
	R2			426,534 [408,380]				426,534 [408,380]
	R3			667,248 [609,541]				667,248 [609,541]

## 補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	児童福祉施設整備費補助金
----------------	--------------

### ○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本事業の対象となる保育所等は、本市の子育て支援の拠点として重要な役割を担う施設であり、老朽施設の改築整備や、防犯カメラ、ブロック塀等の設置・補修など、子どもが安全安心に過ごすことができる環境を整備することは、市民が強く求めることである。本事業は、こうした施設整備に要する費用を補助し、整備を促進するものであることから、公益性がある。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	多額となる施設整備を自費のみで行うことは、施設にとって大きな負担となるほか、保育所等において安心して育てることができる環境の整備を促進するためには、市の支援が必要である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	保育所等は、市から支払われる運営費が主な収入であり、法令において利用者から徴収できる費用が限定されていることから、自主自立を求める視点はなじまない。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設設置者が保育所等の園舎の改築等整備を実施するにあたり、多額の費用が必要となるため、その費用を補助金で補填することは、本事業の目的実現のために有効である。

### ○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	国の基準で定められた負担割合に基づき補助を行っていることから、補助対象経費の1/2以内にはならないものである。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	保育所等は、市から支払われる運営費が主な収入であり、法令において、利用者から徴収できる費用が限定されていることから、自主財源の確保を求めている。
7	経常経費の節減に努めているか	<input checked="" type="checkbox"/>	施設整備のための補助であり、経常経費は対象としていない。

## 補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	児童福祉施設整備費補助金
----------------	--------------

### ○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等) 補助事業の実施件数
(達成状況) 保育所等を対象に下記のとおり補助を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度 2施設 212,167千円 (改築1件 208,749千円 防犯対策1件 3,418千円)</li> <li>・令和2年度 1施設 281,129千円 (改築のみ)</li> <li>・令和3年度 2施設 359,990千円 (改築2件)</li> </ul>



(評価)	(理由)
<ul style="list-style-type: none"> <li>十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/></li> <li>一定の効果をあげている <input type="checkbox"/></li> <li>効果が疑問である <input type="checkbox"/></li> <li>その他 <input type="checkbox"/></li> </ul>	

### ○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続 <input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他	➔	(見直しの内容)
		(見直しの時期)
(廃止の理由)		(その他の内容)
(廃止の時期)		

### ○終期の設定

終期設定	➔	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	➔	次回チェック年度(予定)
令和 6 年度		令和 6 年度		令和 6 年度